

平成21年度一般会計当初予算説明資料

7 款 商工費

2 項 工鉦業費

2 目 中小企業振興費

産業振興戦略総室（内線：7219）→事業実施：産業振興総室
（単位：千円）

事業名	本年度	前年度	比較	財 源 内 訳				備考
				国庫支出金	起 債	その他	一般財源	
戦略的知的財産活用推進事業	(18,002) 15,469	(14,344) 14,344	(3,658) 1,125			(2,533)	(15,469) 15,469	
トータルコスト	31,211千円（前年度 28,959千円）							
従事する職員数	正職員：1.9人							
主な業務内容	人材育成及び知的財産流通に関する業務							
<p>※上段（ ）内の数値は商工労働部のふるさと雇用再生特別交付金事業計上分を含む額</p> <p>事業内容の説明</p> <p>1 事業の概要 新たな知的財産を創出するとともに、知的財産を戦略的に活用できる基盤づくりを目的とし、本県産業の自立的発展を目指す。</p> <p>2 事業内容 (単位：千円)</p>								
区 分	予算額	業 務 内 容						
人材育成・普及啓発事業	1,966	<p>(1) <u>セミナー開催</u> (昨年度事業からの変更点) ・企業実務者を主なターゲットとして育成メニューに重点化 ・特に昨年度好評だった少人数演習形式の「知財ゼミ」を強化 ・普及啓発を目的としたセミナーは、県実施分を趣旨ごとに統合し効率的に実施</p> <p>(2) <u>シンポジウム開催</u> 一般県民を対象に、身近にある知的財産権への意識啓発を図る</p> <p>(3) <u>実務者向け教材開発</u> 実務者を対象としたセミナーで使用する、県独自の教材作成</p> <p>(4) <u>情報発信</u> ラジオ放送により、ノウハウと情報を提供</p>						
知財流通支援事業	6,133	<p>(1) <u>特許流通コーディネーター・アシスタントアドバイザーの配置</u> (昨年度事業からの変更点) ・県独自の特許流通コーディネーターを配置。【拡充】 ・特許流通アシスタントアドバイザー1名を育成【新規】</p> <p>(2) <u>特許流通支援</u> 産学官の保有する特許等の県内外事業者への移転・導入に向けたマッチング活動等 [補助先：(財)鳥取県産業振興機構]</p> <p>(3) <u>海外商標保護強化</u> 中国・台湾における日本の地名等の商標出願を監視【新規】</p>						
知財創出支援事業	7,370	<p>(1) <u>知的財産権普及啓発</u> 特許情報検索技術の向上・習得、知的財産権の普及啓発等</p> <p>(2) <u>県民発明奨励</u> 鳥取県発明くふう展、中国地方発明表彰の開催等 [補助先：(社)発明協会鳥取県支部]</p> <p>(3) <u>弁理士定着促進</u> 県内への弁理士事務所開設やセミナー・相談会開催を支援</p>						
知財活動支援体制整備	(2,533)	鳥取県知的所有権センター知財情報の整理、情報収集、普及啓発などの業務を委託し、知財活動支援体制の充実を図る。 (ふるさと雇用再生特別交付金事業を活用：商工労働部一括計上予算) 雇用創出人数 1人						